

防除日の変更について（号外1号）（追分・吉作・住吉・花木版）

令和5年3月20日
富山県富山農林振興センター
なのはな農業協同組合

1 防除日の変更について

梨の生育は、近日の高温の影響で早まっており、平年に比べ開花がさらに早まる見込みです。

このことから、今後の防除日を下表のとおり変更しますので、注意願います。

【防除スケジュール（吉作：「幸水」基準）】

		散布月日	薬剤名と濃度		散布量	主な対象病害虫	防除実施日 (自己記入)
2	変更	3月24～26日 (りんぼう脱落直前)	デランフロアブル	1,000倍	300 リットル	黒星病、赤星病、心腐れ症 (胴枯病菌)	
3	変更	3月31日～ 4月2日頃 (りんぼう脱落期)	ベルコートフロアブル エクシレルSE	1,500倍 5,000倍	300 リットル	黒星病、輪紋病 ハマキムシ類、シクイムシ類、ケムシ類	
※「幸水」長果枝のりんぼうが脱落したことを確認して防除を実施してください！！脱落前のりんぼうに農薬が付着しても、りんぼう脱落后に農薬付着が不十分な組織が現れ、感染リスクが高まります。							
4	変更	4月7～9日 (開花直前) 1分咲き	スコア顆粒水和剤 ベルコートフロアブル	4,000倍 1,500倍	300 リットル	黒星病、赤星病 輪紋病、黒斑病、うどんこ病	
5	変更	4月16～18日 (落花直後)	デランフロアブル	1,000倍	300 リットル	黒星病、赤星病 心腐れ症(胴枯病菌)	
6	変更	4月25～27日 (落花10日後)	オーシャイン水和剤 トレノックスフロアブル ハチハチフロアブル	4,000倍 500倍 2,000倍	300 リットル	黒星病、赤星病 心腐れ症(胴枯病菌) ニセナシバダニ アブラムシ類 クワコカイガラムシ	

※上記防除スケジュールは、吉作・幸水を基準としています。自園地の生育状況を十分確認して、防除を実施してください。

※ハマキムシ類の発生が少ない園では3回目のエクシレルSEをダイアジノン水和剤34(1,000倍)に変更可能です。

※開花期頃にハマキムシ類の発生が多かった園では5回目のデランフロアブルにサムコルフロアブル10(5,000倍)を混用してください。

※散布に当たっては、希釈倍数や対象病害虫など、農薬容器のラベルを必ず確認してください。

※周囲の他作物や住宅等への飛散防止に努めてください。特に通学路に面した園地では登下校時の時間帯を考慮して散布してください。

※黒星病の芽基部病斑は見つけ次第、切除して園外に持ち出し、適正に処分してください。

※今後の霜の被害に注意してください(対策は栽培情報2号参照)。

2 りんぼう脱落期（第2回目）防除の留意点について

- ・「幸水」（長果枝）のりんぼう脱落を確認した後、防除を実施してください

（4月1日～3日は目安です）。

- ・雨前散布よりも、りんぼう脱落の状況を重視してください。

⇒りんぼう脱落が不十分なまま防除すると、脱落后に農薬の付着が不十分な組織が現れ、黒星病の感染リスクが高まります（下図参照）。



※ 上記防除スケジュールは、吉作・幸水を基準としています。自園地の生育状況を十分確認して、防除を実施してください。

※一部の園地でハマキムシ類による花そうの食害の発生が例年より多く発生しています。発生が見られる園地では、4回目の防除にサムコルフロアブル 10（5,000倍 年間3回まで）を混用してください。

※なお、3回目の防除にサムコルフロアブル 10を混用した園地については、発生状況を確認して、発生がみられる場合は4回目の防除にもサムコルフロアブル 10を混用してください。

※散布に当たっては、希釈倍数や対象病害虫など、農薬容器のラベルを必ず確認してください。

散布に当たっては、希釈倍数や対象病害虫など、農薬容器のラベルを必ず確認してください。また、周囲の他作物や住宅等への飛散防止に努めてください。特に通学路に面した園地では登下校時の時間帯を考慮して散布してください。

※黒星病の芽基部病斑は見つけ次第、切除して園外に持ち出し、適正に処分してください。

周囲の農作物や住宅等への農薬の飛散に十分注意して散布してください